



豊丘つ子

豊丘小学校だより

令和5年11月27日

須坂市立豊丘小学校

No.8

文責：

心豊かで 考え深く たくましく

人権について学ぶ11月

◆一人ひとりが持っている!! 子どもの権利について



権利のオークション

所持金内で自分が欲しいものに希望価格をつけてください。
一番高い価格をつけた人がその権利をもらえます。

所持金 5000円 (100円ずつの単位で決めてください)

出品リスト	入札価格
1 いつでも好きな人に会える権利	
2 好きな仕事につける権利	
3 世界中のおいしいものを食べられる権利	
4 無料でいつでも、どんな医療でも受けられる権利	
5 無料でいつでも、世界中を旅行できる権利	
6 誰にも差別されない権利	
7 人にじゃまされず自分の好きなことができる権利	
8 無料でいつでも、どんな教育でも受けられる権利	
9 好きなだけ寝られる権利	
10 スポーツが上手くなる権利	



22日、NPO法人ちやいんどふっどの半田 裕 氏を講師にお迎えしてPTA人権教育講演会を開催しました。ワークショップでは、大人も子どもも混じった数人のグループで、どんな権利がほしいか考えました。表に示された商品に、各自が価格をつけて最高入札者が落札できるというオークション形式。どれにもまんべんなく入札する人、ねらいを定めて所持金全額を入札する人など様々。グループ内で入札価格と理由を発表する場面では、あちこちに笑顔の花が咲きました。

“自分の考えを自由に言える。これは子どもの権利条約第12条。言いたくない理由は言わなくてもいい。これは第16条”と、半田さん。人それぞれ、様々な考え方があるということを学びました。

「権利」について楽しみながら考えあい、他者と考え伝えあった60分間。とてもよいコミュニケーションができたようです。ご家族でも考えあってみてはいかがでしょうか。

◆「教えてあげるね」

22日、1・2年生が上級生に手話を指南

♪ともだちになるために



「6年生に教えちゃった」とニコニコ顔の1年生も

◆校長講話より 11/16朝 (抜粋)

…では、ある島に伝わる昔話をします。

昔々、あるところに小さな島がありました。その島では大人も子どももみんな幸せで、平和に楽しく暮らしていました。ところが突然、見たこともない男がやってきたのです。男は「成敗してやる！」と叫びながら暴れまわりました。しかも、牙をむいて吠えるイヌや鋭い爪でひっかくサル、とがったくちばしでつついてくるキジを家来にして連れてきた男は、長い刃物を振り回して、「宝物を出せ〜！」と叫びました。中には、けがをする者もいました。このままではみんな大けがをしようとした島の者たちは相談して、仕方なく宝物をその男にさしだして帰ってもらいました。暴れまわって宝物を奪っていった男の名前は「桃太郎」といいましたー。

これが鬼ヶ島に伝わるお話です。皆さんが知っている桃太郎のお話を、鬼ヶ島の鬼たちから見るとこんなお話になるのです。

おじいさん、おばあさんの話を聞いた桃太郎は、鬼を悪者と決めつけて鬼退治に行ったのですが、そもそも鬼は悪者だったのでしょうか？

桃太郎は、鬼が奪ったと言われていた宝物を取り返しに行きましたが、おそらく同じ様な理由で、今度は鬼の子が大きくなって、桃太郎に奪われた宝物を取り返しに行くことになるでしょう。そうなるとどちらがいけないのか分からなくなってしまいます。お互いに暴力や強奪が何度も何度も繰り返されてしまうでしょう。

ここで大事なものは、相手の立場になって考えることです。相手の立場に立ってみることができれば、今、目の前にある事柄も風景もまったく違うものに見えてきます。

今、ロシアとウクライナは戦争をしています。イスラエルとハマスの間でも戦争をしています。関わっている国や地域の人々は、みんな自分たちこそ正しい、自分たちこそ正義だと信じています。お互いの正義がぶつかり合って戦争になってしまっているのです。

でも相手の話を聞いて考えてみるって大切なことだと思いませんか？

大都会を満喫 11/6~7 6年生が修学旅行



豊丘小学校だより「園里っ子」はホームページでもご覧いただけます。

右のQRコードまたは下のurlからお進みください。 <http://www.toyooka-school.ed.jp/>



